

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 26 年度 第 5 回（8 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 26 年 8 月 14 日（木）午後 6 時 30 分～7 時 50 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、山西、杉山、増田、後藤、栗本監事、柴幹事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 栗本、久保田
- ◇ 議 長： 運天

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（7 月分）**

別紙参照

**II. 経過報告**

**1. 日臨技**

〈日臨技関係〉

- 1) 組織強化事業の一環として次世代の人材育成を目的とした「地域ニューリーダー育成講座」を 10 月 25 日（土）～27 日（月）に晴海グランドホテル（東京）で開催する。
- 2) 「高校生向けガイダンス支援事業」を支部学会で開催することとした。
- 3) 各支部学術賞を決定した。近畿支部からは 3 名、村上美華子（近畿大学医学部附属病院）、山口直則（綾部市立病院）、安保浩二（大阪市立大学医学部附属病院）が選出された。
- 4) 平成 26 年度日本臨床検査精度管理調査総合報告会を、平成 27 年 3 月 7 日（土）東京 TFT ホールで開催することとした。
- 5) 平成 26 年度より精度保証施設認証制度の申請書類は日臨技事務局に直接送付することに変更した。
- 6) 日臨技認証センター内に「認定臨床科学、免疫科学精度保証管理技師制度」を立ち上げ、審議会、試験 WG を設置運用することが承認された。
- 7) 検体検査の特定講習会を全国的に開催する（平成 26 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）。
- 8) 検体測定室従事者講習会を平成 26 年 9 月 12 日～14 日に開催する予定。
- 9) 経理処理と会計・決算に関する改善を進める。

**2. 事務局**

〈総務部〉7 月 16 日（水）に部会を開催した。

- ・大阪府への事業報告等について検討した。
- ・役員候補者選出について検討した。
- ・大臨技会報（第 200 号）の作成について検討した。
- ・会計マニュアルの更新について検討した。
- ・大臨技行事予定スケジュール管理について検討した。
- ・平成 26 年度大臨技会員証の第 2 回目作成および送付を行った。
- ・大臨技ニュース 7 月号を発行した。

- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉7月16日（水）に部会を開催した。

- ・6月度収支計算書を作成した。
- ・7月分事務員給与および事業費を送金した。

〈渉外部〉7月15日（火）に部会を開催した。

- ・手話講演会（7月5日、大阪医療技術学園専門学校）について開催報告を行った。
- ・献血推進活動（8月23日開催）について進捗状況の説明を行った。
- ・平成26年度大放技・大臨技合同フォーラム第1回打合せ会（7月1日）の報告を行った。
- ・府民健康フォーラムの進捗状況について報告を行った。
- ・検査と健康展について説明を行った。

### 3. 事業局

〈情報組織部〉7月18日（金）、7月28日（月）に部会を開催した。

- ・新人会員研修会（8月開催予定）の進行方法を検討した。
- ・多職種合同チーム医療研修会（10月開催予定）の内容を詰めた。
- ・臨時部会を7月28日に開催し、新入会員研修会の配布用テキストを作成した。

〈地区事業部〉7月17日（木）に部会を開催した。

- ・検査説明・相談ができる臨床検査技師講習会の企画について検討した。

開催日・場所等：平成26年10月25日～26日、ホテルNCB中之島センタービル、  
48名参加予定。

すべての講師が決定した。

大臨技ニュース9月号に簡単な募集内容を掲載する。

ホームページ上にPDFファイルを掲載し、応募はFAXで大臨技事務所に送信してもらう。

国立病院臨床検査技師協会の資料を別冊でつける予定。

- ・マタニティカーニバル2014（6月28日～29日、インテックス大阪）の反省会を行った。

〈学部部〉部会開催なし。

- ・7月19日（土）に第9回大臨技教育セミナーを開催した。

参加者：約210名（大阪府下4校の学生、教職員および会員）

内 容：Ⅰ部 教育講演、Ⅱ部 ワークショップ

## Ⅲ. 報告事項

### 1. 大阪府への事業報告等について（吉本 副会長）

7月16日（水）に開催の総務・会計部会にて出席した柴監事と共に今後の大阪府への事業報告等について検討し、今後の事業計画および事業報告等の定期提出書類については、公益法人移行認定申請書類との整合性に留意した内容とすることとした。

### 2. 平成26年度府民健康フォーラムについて（増田 理事）

7月18日（金）に「第10回府民健康フォーラム」の打ち合わせ会が開催され、以下の内容が決定した。

- ・日 時：平成26年11月9日（日）14：00～16：40
- ・場 所：ブリーゼプラザ小ホール（席数330名）
- ・主 催：大阪府薬剤師会、大阪府臨床検査技師会、大阪府栄養士会

- ・後援：大阪府、大阪市、堺市、高槻市、東大阪市、豊中市、枚方市
- ・対象：大阪府民 330 名
- ・テーマ：高血圧って、何が悪いの？ ～高血圧のチェック・食事・日常生活における工夫～

### 3. 平成 26 年度大放技・大臨技合同フォーラムについて（増田 理事）

7 月 29 日（火）に「平成 26 年度大放技・大臨技合同フォーラム」の第 2 回目打ち合わせ会が開催され、以下の内容が決定した。

- ・日時：平成 27 年 1 月 31 日（土）
- ・場所：大阪府医師協同組合会館 8F ホール
- ・テーマ：肝がんの診断と治療のトピックス
- ・教育講演：（大臨技）検体検査について 20 分の講演：上田 一仁氏（市立芦屋病院）  
画像検査について 20 分の講演：森 雅美氏（P L 病院）  
（大放技）未定
- ・特別講演：肝癌の診断と治療について 60 分の講演  
講師：廣原 淳子 先生（関西医科大学香里病院 副院長、消化器内科医）

### 4. 近畿支部学会役員懇談会について（吉本 副会長）

平成 26 年度日臨技近畿支部医学検査会（第 54 回）時に開催される各府県理事、関係団体役員、近畿臨床検査技師会 OB を対象とした懇親会へ、当会から役員 16 名、近臨技 OB 4 名が参加することとなった。

### 5. 精度保証施設認定証説明会の開催について（運天 会長）

日臨技より精度保証施設認定の取得施設数を 1,000 施設目標とするため、当会に対し精度保証施設認定説明会の開催依頼があった。

これを受け、10 月 25 日（土）開催予定の検体管理システム部門研修会において、精度保証施設認定説明会を開催することとした。

### 6. 「地域ニューリーダー育成講習会」の受講申請及び推薦依頼について（運天 会長）

日臨技より各都道府県技師会に対し、日臨技の組織活性化及び組織強化学業の一環として、次世代の人材育成を目的として開催される「地域ニューリーダー育成講座」受講者 1 名（日臨技及び都道府県技師会に所属する正会員で、都道府県技師会長が推薦する 30 代後半から 40 代の者）の推薦依頼があった。

これを受け、当会としては各部世話人の中から 1 名を選出することとした。

## IV. 議 題

### 1. 役員候補者選出について（吉本 副会長）

大臨技定款第 21 条及び組織運営規程第 7 条による役員候補者の選出に関し必要な事項を定めた「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 役員候補者選出規程（総務・会計部会案）」の内容について検討し、承認された。

当規程の補足事項等について以下の通り決定した。

- ・選出委員 7 名は、北地区から 2 名、中央地区から 3 名、南地区から 2 名を選出する。
- ・選出委員会の委員長代行は、理事会より依頼する。
- ・当規程の制定日を平成 25 年 9 月 2 日とする。
- ・平成 27 年度大臨技役員改選については、提案の「大臨技役員改選（平成 27 年度）に伴うスケジ

ルール（案）」に沿って進める。

2. 「地区自由集会」の事業区分について（田畑 常務理事）

地区事業部担当の「地区自由集会」の事業区分について、来年度より現行の「他1」区分から「公2」区分に移行し、現行の「公2」区分事業である「地域オープンセミナー」と統合して事業を行い、事業名も「地域オープンセミナー」に変更したいとの提案があり、承認された。

3. 大臨技会計における質問対応について（山田 理事）

各部会計担当者間での会計関連情報の共有化を図るため、会計担当者メーリングリスト作成の提案があり、承認された。

当メーリングリストメンバーは、各部会計担当者、各部部長、会長、副会長とし、山田理事と久保田理事が取りまとめることとした。

4. 平成26年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について（吉本 副会長）

大阪府から依頼のあった標記の件につき検討し、今回は該当者無しとした。

5. 正会員の要件について（運天 会長）

8月8日（金）に日臨技で開催された第1回定款諸規程改訂委員会において、日臨技代議員制度の復活および日臨技会員と都道府県技師会会員を一体化する方向性について検討した。

当会においても現在、大臨技のみの会員が約700名いることもあり、日臨技と大臨技の両会に入会する会員を増やすための対策を検討して行くこととした。

6. その他

1) 大阪府医師会からの依頼について（吉本 副会長）

大阪府医師会からの「平成26年度（通算第42回）臨床検査精度管理調査」案内の大臨技ニュースへの掲載依頼につき検討し、承認された。

今後、当件については、例年実施されることもあり、大臨技ニュース作成の都合上、理事会承認無しで掲載することとした。

以上